

1 報告

- (1) 食事提供について
- (2) 宿泊体験学習について
- (3) 施設等の整備状況について

＜生涯学習施設課から食事提供及び施設等の整備状況について、学校教育課から宿泊体験学習について説明＞

【委員】

食事料金の区分に関して、他の施設では、中学生以上・小学生以上・幼児という区分があるのに対して、日吉自然の家は、小学生以上・幼児という風に2段階の区分になっている。小学生と中学生では、食べる量や満足感が違うと思うが、不満は出ないのか。

【指定管理者】

増量メニューがあり、100グラム100円で増量できるようになっている。

【委員】

増量メニューについては、改定はないのか。

【指定管理者】

増量メニューについては、100グラム100円のままで改定はしていない。

【委員】

食事の提供体制が変わって3カ月程度経過したが、体制が変わったことで何か変化が出たりはしていないか。スムーズに引継ぎ等が来ているのか。

【指定管理者】

調理員や管理栄養士を雇用してやっているが、以前からここで働いている調理員が1人残っているので、その職員を中心にまわしており、特段変わっている点はない。

【委員】

今の指定管理期間が今年度までとなっているが、指定管理の更新をした時に、この食事提供の体制が続くのか。

【教育委員会】

日吉自然の家は、宿泊を伴う施設であるため、食事の提供業務は指定管理の仕様の中にしっかりと定める。それに対して、応募者が、その食事提供業務を直営で運営するのか、それとも外部の業者に委託するかを検討することになる。

【委員】

前回の運営協議会の際に、木育教育を推進してはどうかという意見があったと思うが、申出状況や促していく方向性はあるのか。

【指定管理者】

宿泊体験学習の打ち合わせの時に、体験活動の一つとして、木育プログラムについて説明をしている。また、それとは別にイベント事業の中でも木育を行っているところである。

2 議事

(1) 令和7年度の事業報告について

＜指定管理者および生涯学習施設課より令和7年度事業実績について説明＞

【委員】

別冊資料2の自主事業の自然教室に係る問題点および課題の中にかかれている「活動に危険が伴う野外活動では、話を聞くことで必要な情報を収集させる必要があった。」と書かれているが、意味合いがわかりにくく、具体的にどういうことか。

【指定管理者】

自然を相手にした取組みを子どもたちが行うにあたって、最初にしっかり説明を行うが、聞き漏らしがあったりし、よく聞いていなかったりする。子どもたちに自主的な取組をさせたいのだが、子どもたちがもっと主体的に取り組むためには、もっとしっかり情報を持たせる必要があったと思っている。

(2) 令和8年度の事業計画について

＜指定管理者より令和8年度事業計画について説明＞

【委員】

4月から利用料金を改定し、宿泊体験学習は無料だと思うが、その他の利用者などから反応はどうか。

【指定管理者】

料金は上がったが、減免対象の幅も広がったので、前よりも安くなったり新たに減免対象になったりと、喜んでいる声が多いように感じる。

【委員】

減免対象以外の団体はないのか。

【指定管理者】

スポーツクラブなどの利用もあるが、利用料金が上がったことに対する意見等は、この3カ月の中では出ていない。

【委員】

いろいろ工夫されていい事業計画書になっていると思う。利用者数の目標値もだんだん上がってきて、工夫することが多くなっていると思う。宿泊体験の実施校が、昨年は65校で、今年度は58校になっているが、減った原因は何か。

【教育委員会】

小規模校については、5年生と6年生がまとめて実施するという事になっており、令和7年度に実施した小規模校が、今年度は行わないことになるため、実施校が減る年になっている。

【委員】

学校の部活動が地域移行になったときに、体育館や運動場の利用が増える可能性もあるが、予約がバッティングしたときの優先順位はあるのか。

【教育委員会】

地域移行になった場合でも、基本的には学校の体育館やグラウンドを使ってもらおうという考え方があるので、それ以外の活動という事になれば、ルール通り申込の順番で使ってもらうことになる。

【指定管理者】

補足であるが、野外活動など利用者の活動内容により、体育館に空きがある場合には、そのすき間時間での利用者調整も行っている。

【委員】

一期目からダイヤモンドスタッフが指定管理者になって以降の伸びしろを見てきている。バスケットボール利用者の誘致、幼稚園イベントの誘致などで年々利用者は増えているが、今年度はさらに千人増やす目標としている。今でも、目一杯取り組まれていることを知っている。如月遊学などの事業で私自身が連携している立場として、私たちの宣伝効果を上げるところで伸ばすことはできると思うが、それ以外の部分でどのように増やそうと考えているのか。

【指定管理者】

12月から3月にかけての閑散期にどうやって人を呼ぶかというところを考えている。地域の団体や子ども会などに呼び掛けているところである。

【委員】

目標を設定して進めていくことは大事なことだと思うが、いつ時点を基準にして目標を定めてあるのかなと感じる。目標に向かって利用者数を伸ばしていくうえで、無理をし過ぎて職員が体調を崩したりすると元も子もないので、無理のない事業計画で進めてほしい。

【委員】

宿泊体験学習は、9月から11月まで利用がぎっしり詰まっていて、毎日のように大型バスが通る。大雨の時はよく道路へ落木があるため、指定管理者の職員が対応されているが、もう少し地域が手伝うとか、市の方でも他の部署でも対応してもらおうなど考えてほしい。

【教育委員会】

今日ここに来る時も、道まで枝が伸びている箇所があった。そのような箇所は市の担当部署に対応をお願いしている。

今年度も、宿泊体験学習の受入れが始まる前に地域整備課に対応してもらい、バスの通行の支障となる枝などを伐採してもらったところである。連携しながら環境を整えていきたい。

【委員】

これで令和8年度第1回日吉自然の家運営協議会を終了する。

以上